

# 令和4年度 放課後等デイサービス Little Labo 自己評価結果

公表日：令和5年4月29日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点 改善すべき内容	課題や改善すべき点を 踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				今後も利用児童の人数や活動内容によって安全に活動が行えるよう機の配置や環境を整えてまいります
	② 職員の配置数は適切であるか	8				国の基準を上回る人員を配置しております
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出入り口に段差はあるが今のところ問題はなく必要があれば検討していく</li> <li>・ 今後必要になってきたときに対策を考えたい</li> <li>・ 完全なバリアフリーではないが段差などにお手すりを設置している</li> <li>・ 対象の児童がいない</li> </ul>	入り口に段差はあるが、現段階では対象の児童いないため、必要に応じて検討してまいります
業務改善	④ 業務改善業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8				毎月ケース会議開催し、全職員で情報共有や個人の課題の確認を行っています
	⑤ 保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	8			・ 改善点がある場合、職員全員で共有し改善に努める	評価を頂いたアンケートを踏まえ、保護者様のご意向をもとにより良い支援ができるよう努めています
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページに等で公開しているか	8			・ Facebook で公開	現在 Facebook にて公開しています
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	・ 現在行っていません。	第三者からの評価審査は今後の検討課題と致します
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				外部の研修に赴き研修の機会を確保しています。今後も研修の機会を設けて職員の資質の向上を図ります
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	8				定期的にアセスメントを行ない児童や保護者のご意向に沿った支援計画を作成しています

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を 図るために、標準化された アセスメントツールを使用 しているか	8				標準化されたアセスメントツールを 使用し児童の状況を把握しています
	⑪	活動プログラムの立案をチ ームで行っているか	8			・職員全員で案を出し合い立 案しています	個別の課題に沿った活動計画を職員 全体で立案・計画しています
	⑫	活動プログラムが固定化し ないよう工夫しているか	8				児童が興味・関心を持てる活動を通 じて個別の課題に応じた活動プログ ラムを年間計画に沿って行っていま す
	⑬	平日、休日、長期休暇に応 じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか	8				平日は工作やレクリエーションを中 心にしており、長期休暇時にはイベ ントやクッキングを通じて個別の課 題をきめ細やかに設定しています
	⑭	子どもの状況に応じて、個 別活動と集団行動を適宜組 み合わせて放課後等デイサ ービス計画を作成している か	8				児童の成長や障がい特性に合わせて 個別活動と集団行動を組み合わせて います
	⑮	支援開始前には職員間で必 ず打ち合わせをし、その日 行われる支援の内容や役割 分担について確認している か	8				支援内容や役割分担などを支援開始 前に話し合い共通理解をしています
	⑯	支援終了後には、職員間で 必ず打ち合わせをし、その 日行われた支援の振り返り を行い、気づいた点等を共 有しているか	8				より良い支援ができるように支援終 了後には振り返りを行ない、職員全 体で情報共有をしています
	⑰	日々の支援に関して正しく 記録を取ることを徹底し、 支援の検証・改善につなげ ているか	8			・毎回正しく記録している	経過記録で児童の変化を共有し支援 に活用しています
	⑱	定期的にモニタリングを行 い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判 断しているか	8			・定期的に行っている	今後も定期的にモニタリングを行な い、児童の現状把握を行ないながら 計画の見直しの判断をしています
	⑲	ガイドラインの総則の基本 活動を複数組み合わせで支 援を行っているか	8			・生活動作や社会性・コミュ ニケーションの向上など多 角的な支援で考えている	ガイドライン総則の基本活動を複数 組み合わせながら支援を行なってい ます

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			会議には管理者と児童発達管理責任者が参画しています	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに行事予定などの提出をお願いし、コピーを頂いている。</li> <li>・連絡調整においても適宜確認をしている</li> </ul>	保護者や学校と連携を図り下校時間や年間行事の把握に努めています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアが必要な子供がいない</li> <li>・医療的ケアが必要な児童の受け入れがありません</li> <li>・現在利用はないが今後必要に応じて対応していく</li> </ul>	現在医療的ケアが必要な児童を受け入れておりませんが、必要に応じて検討していきます
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児童がいない</li> <li>・今後、対象児童の利用があればその都度連携を取る</li> <li>・現在、対象利用児童がいない</li> <li>・現在その機会がないが今後相互理解に努めていく</li> </ul>	現在該当する児童がいないため行っておりませんが、必要に応じて関係機関と情報共有及び相互理解に努めていきます
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象となる児童がいない</li> <li>・該当する児童がいないため提供をしていない</li> </ul>	該当する児童がいないため行いませんが、卒業する児童が移行になった場合、十分な情報提供ができるようにしていきます
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8				今後も関係機関との連携をとり、研修や助言を求めています
	㉖	わくわくプラザ等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・近場の公園に来ている小学生と大縄や鬼ごっこを通じて交流をはかっている</li> <li>・コロナで密を避けるため積極的ではないが公園では障害のない児童と交流する機会がある</li> </ul>	近くの公園で障害のない児童と活動を一緒に行う機会がありますが、コロナ収束後には積極的に交流を図って参ります

	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ収束傾向にあるため今後検討していく</li> <li>・コロナ禍の感染拡大防止するため参加していない</li> <li>・感染拡大防止の観点から今年度は行っていない</li> <li>・現在は参加していない</li> </ul>	コロナ収束後に協議会へ参加し、連携の強化に努めてまいります
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題に共通理解を持っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々様子は送迎時に必ず話をする時間を確保している</li> </ul>	今後も連絡帳や送迎時に、支援内容や活動の様子を伝え保護者様との情報共有を図っていきます
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等を支援を行っているか		8			今後も児童の成長におけるお悩みやかかわり方について相談を受けた場合、その都度資料等を準備して丁寧に対応させていただきます
保護者への説明責任	㉓	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時や毎月費用がかかる活動の前に伝えている</li> </ul>	引き続き丁寧に分かりやすい説明を行なってまいります
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間をかけ傾聴している</li> </ul>	連絡帳や送迎時、面談時などに子育ての悩みやご相談に回答・助言などをしております。今後とも保護者様からのご相談には適宜対応し職員間で共通理解を図ります
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍なので保護者会を開催していない</li> <li>・コロナ禍の感染拡大防止のため開催していません</li> <li>・感染拡大防止の観点から今年度は行っていない</li> <li>・コロナ感染拡大を防ぐため集める機会を見合わせた</li> <li>・コロナ収束傾向にあるため今後検討していく</li> </ul>	今年度はコロナ禍の為開催はしておりません。コロナ収束傾向にあるため今後の検討課題とさせていただきます

③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				保護者様からの苦情申し入れには解決に向け迅速に対応し、職員間で情報共有ができるよう整備しています
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・毎月月中にお便りを出している	毎月「Little Labo だより」を発行し、VOOMにて活動の様子を発信しています
③⑤	個人情報に十分注意しているか	8				個人情報の取り扱いには十分に注意し、鍵付きの書庫にて保管をしています
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				児童の特性に合わせて視覚的にわかりやすい方法を提供しております。今後も特性に合わせて配慮しながら丁寧に伝えていきます
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			8	・感染症予防の観点から行っていない。コロナ収束後プライベートなどに配慮しながら行いたい ・コロナ収束してきている為様子を見つつ検討していきたい	コロナ禍の為現在行っておりませんが、コロナ収束後にはプライベートなどに配慮しながら地域の人たちと交流を図れるような行事等を検討していきたいと思います
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			・入口にいつでも手に取って見ることができるように配置している	入口にそれぞれのマニュアルを配置し、保護者様に見ていただくことができるよう配置しています
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	8			・三カ月に一度避難訓練を行っている	三カ月ごとに非常災害に備えた避難訓練を実施し、保護者様にもお便りにてご報告をしています

非常時の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・虐待防止研修に参加している	虐待防止の研修を開催し、職員間で情報共有と認識を一致させ虐待防止に努めています
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			・契約の際に口頭で説明すると共に個別支援計画に記載している	身体拘束に関する基本的な方針は利用契約書に記載しております。今後も緊急時や命に関わる時などのやむを得ない状況に限ることを保護者様に十分に説明・同意を得て支援計画にも記載してまいります
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8				アセスメント等で事前にアレルギーを確認しております
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・ヒヤリハット事例集を作成している	ヒヤリハットはその都度記録・ファイリングをしています。また、全職員に周知し再発防止に努めております